

関連データ

1. 平成 13 年度研究テーマ

(1) 総数

276 件（うち、45 件は平成 13 年度に新規に採択したもの）

(2) 研究領域別内訳

戦略目標	研究領域	研究テーマ数
大きな可能性を秘めた 未知領域への挑戦	生命活動のプログラム	14
	生体防御のメカニズム	12
	量子効果等の物理現象	11
	単一分子・原子レベルの反応制御	12
	極限環境状態における現象	13
	高度メディア社会の生活情報技術	12
分子レベルの新機能発現を 通じた技術革新	電子・光子等の機能制御	14
	分子複合系の構築と機能	15
	ゲノムの構造と機能	14
脳機能の解明	脳を知る	19
	脳を守る	13
	脳を創る	12
環境にやさしい社会の実現	環境低負荷型の社会システム	13
	地球変動のメカニズム	13
	内分泌かく乱物質	17
資源循環・エネルギーミニマム 型社会システムの構築	資源循環・エネルギーミニマム型 システム技術	16
技術革新による活力に満ちた 高齢化社会の実現	生物の発生・分化・再生	11
	植物の機能と制御	12
遺伝子情報に基づくたんぱく 質解析を通じた技術革新	たんぱく質の構造・機能と発現 メカニズム	6
先進医療の実現を目指した 先端的基盤技術の探索・創出	免疫難病・感染症等の先進医療技 術	5
新しい原理による高速大容 量情報処理技術の構築	情報社会を支える新しい高性能情 報処理技術	4
水の循環予測及び利用 システムの構築	水の循環系モデリングと利用シス テム	6
ナノスケールにおける 融合的革新技術の構築	物理的手法を用いたナノデバイス 等の創製	6
	化学・生物系の新材料等の創製	6

(3) 研究代表者の所属別件数

機 関	人 数
大学	228
うち（国立）	200
（公立）	8
（私立）	20
独立行政法人・国立試験研究機関	36
公立試験研究機関	1
特殊法人	5
公益法人等	6
民間企業	7
合 計	283

注）研究代表者総数 276 名と合計が一致しないのは 1 人の研究代表者が複数の研究機関に所属しているケースがあるため。

2. 平成 13 年度の新規研究テーマ募集・採択の状況

(1) 日程

- ①募集期間 6 月～8 月
- ②書類選考 8 月～9 月
- ③面接選考 9 月～10 月
- ④新規採択テーマの発表
11 月 9 日

(2) 募集対象研究領域

- 戦略目標「大きな可能性を秘めた未知領域への挑戦」のもとの研究領域
「高度メディア社会の生活情報技術」
- 戦略目標「技術革新による活力満ちた高齢化社会の実現」のもとの研究領域
「生物の発生・分化・再生」
「植物の機能と制御」
- 戦略目標「遺伝子情報に基づくたんぱく質解析を通じた技術革新」のもとの研究領域
「たんぱく質の構造・機能と発現メカニズム」
- 戦略目標「先進医療の実現を目指した先端基盤技術の探索・創出」のもとの研究領域
「免疫難病・感染症等の先進医療技術」
- 戦略目標「新しい原理による高速大容量情報処理技術の構築」のもとの研究領域
「情報社会を支える新しい高性能情報処理技術」
- 戦略目標「水の循環予測及び利用システムの構築」のもとの研究領域
「水の循環系モデリングと利用システム」
- 戦略目標「ナノスケールにおける融合的革新技術の構築」のもとの研究領域
「物理的手法を用いたナノデバイス等の創製」
「化学・生物系の新材料等の創製」

(3) 応募数・採択数（研究領域別）

研究領域名	応募件数				採択件数
	タイプⅠ	タイプⅡ	タイプⅢ	計	
高度メディア社会の生活情報技術	23	19	7	49	3
生物の発生・分化・再生	40	32	2	74	4
植物の機能と制御	26	27	1	54	5
たんぱく質の構造・機能と発現メカニズム	67	50	10	127	6
免疫難病・感染症等の先進医療技術	23	22	0	45	5
情報社会を支える新しい高性能情報処理技術	6	10	1	17	4
水の循環系モデリングと利用システム	25	19	4	48	6
物理的手法を用いたナノデバイス等の創製	24	51	12	87	6
化学・生物系の新材料等の創製	51	44	4	99	6
合 計	285	274	41	600	45

注) タイプⅠ：研究費総額が、4～5千万円程度／年の研究費規模の研究

タイプⅡ：研究費総額が、9千万円程度／年の研究費規模の研究

タイプⅢ：研究費総額が、1.5億円～2億円程度／年の研究費規模の研究

(4) 応募数・採択数（研究代表者所属機関別）

機 関 名	応募数	採択数
大学	484	39
うち（国立）	393	33
（公立）	31	3
（私立）	60	3
独立行政法人・国立試験研究機関	58	4
公立試験研究機関	5	1
特殊法人	18	0
公益法人等	21	1
民間企業	14	0
合計	600	45

3. 平成13年度研究統括および領域アドバイザー一覧

(1) 戦略目標「大きな可能性を秘めた未知領域への挑戦」

①研究領域「生命活動のプログラム」

氏 名	所 属
[研究統括]	
村松 正實	埼玉医科大学 ゲノム医学研究センター 所長
[領域アドバイザー]	
大石 道夫	(財)かずさDNA研究所 所長
上代 淑人	山陽学園大学・短期大学 副学長
京極 好正	産業技術総合研究所 生物情報解析研究センター センター長
首藤 紘一	(財)日本医薬情報センター 理事長
高浪 満	京都大学 名誉教授
野々村 禎昭	東京大学 名誉教授、(財)微生物化学研究会 理事長
水野 丈夫	東京大学 名誉教授
森 正敬	熊本大学 医学部 教授

②研究領域「生体防御のメカニズム」

氏 名	所 属
[研究統括]	
橋本 嘉幸	共立薬科大学 理事長
[領域アドバイザー]	
伊東 信行	名古屋市立大学 名誉教授
宇井 理生	(財)東京都臨床医学総合研究所 理事
小川 智也	理化学研究所 副理事長
岸本 忠三	大阪大学 総長
京極 方久	東北大学 名誉教授
水谷 純也	北海道大学 名誉教授、(社)植物情報物質研究センター 理事長

③研究領域「量子効果等の物理現象」

氏 名	所 属
[研究統括]	
川路 紳治	学習院大学 教授
[領域アドバイザー]	
池上 徹彦	会津大学 学長
川畑 有郷	学習院大学 理学部 教授
小林 俊一	理化学研究所 理事長
榊 裕之	東京大学 生産技術研究所 教授
寺倉 清之	産業技術総合研究所 計算科学研究部門 部門長
花村 榮一	千歳科学技術大学 光科学部 教授
渡辺 久恒	日本電気(株) NEC ラボラトリーズ 執行役員

④研究領域「単一分子・原子レベルの反応制御」

氏 名	所 属
[研究統括]	
山本 明夫	早稲田大学 理工学総合研究センター 顧問研究員
[領域アドバイザー]	
井上 祥平	東京理科大学 工学部 教授
大石 武	明治薬科大学 顧問
大島 泰郎	東京薬科大学 生命科学部 教授
大西 孝治	東京工業大学 名誉教授
大野 雅二	(株)ジェノックス創薬研究所 常務取締役、研究所長
吉良 爽	理化学研究所 副理事長
斎藤 安俊	大学評価・学位授与機構 教授
徳丸 克己	筑波大学 名誉教授
中村 晃	大阪大学 名誉教授
笛野 高之	大阪大学 名誉教授
村上 幸人	九州大学 名誉教授

⑤研究領域「極限環境状態における現象」

氏 名	所 属
[研究統括]	
立木 昌	物質・材料研究機構 特別研究員
[領域アドバイザー]	
浅井彰二郎	(株)日立製作所 コーポレートエグゼクティブ
加茂 睦和	物質・材料研究機構 理事
鈴木 智雄	宇都宮大学農学部 教授（～H.12年）
坂東 尚周	岡山理科大学工学部 教授
藤田 敏三	広島大学大学院先端物質科学研究科 教授
前田 弘	北見工業大学 教授
山岡 信夫	物質・材料研究機構 総合研究官

⑥研究領域「高度メディア社会の生活情報技術」

氏 名	所 属
[研究統括]	
長尾 眞	京都大学 学長
[領域アドバイザー]	
植村 俊亮	奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科長
牛島 和夫	財団法人 九州システム情報技術研究所 所長
後藤 敏	日本電気（株） 支配人 情報通信メディア研究本部長
坂内 正夫	東京大学 生産技術研究所長 所長
諏訪 基	産業技術総合研究所 関西センター所長
所 眞理雄	ソニー株式会社 執行役員、上席常務
松田 晃一	NTT アドバンステクノロジー（株） 常務取締役

(2) 戦略目標「分子レベルの新機能発現を通じた技術革新」

①研究領域「電子・光子等の機能制御」

氏 名	所 属
[研究統括]	
菅野 卓雄	学校法人 東洋大学 理事長
[領域アドバイザー]	
青野 正和	大阪大学工学部 教授、 理化学研究所 表面界面工学研究室 主任研究員
伊藤 良一	明治大学 理工学部 教授
池上 徹彦	会津大学 学長
川辺 光央	物質・材料研究機構 ナノマテリアル研究所 特別研究員
後藤 俊夫	名古屋大学 大学院工学研究科 研究科長
坂本 統徳	産業技術総合研究所 国際部門 次長
堀越 佳治	早稲田大学 理工学部 教授

②研究領域「分子複合系の構築と機能」

氏 名	所 属
[研究統括]	
櫻井 英樹	東京理科大学 教授
[領域アドバイザー]	
今木 直	三菱化学(株) リサーチフェロー
岩村 秀	放送大学 教授
木村 茂行	(社)未踏科学技術協会 理事
国武 豊喜	北九州市立大学 副学長、教授
古賀 憲司	奈良先端科学技術大学院大学 物質科学教育研究センター 教授
長谷川正木	桐蔭横浜大学 教授
村井 眞二	大阪大学 大学院工学研究科 研究科長

③研究領域「ゲノムの構造と機能」

氏 名	所 属
[研究統括]	
大石 道夫	(財)かずさDNA研究所 所長
[領域アドバイザー]	
磯野 克己	神戸大学 理学部生物学科 教授
岩渕 雅樹	農業生物資源研究所 理事長
大木 操	国立がんセンター研究所 ゲノム構造・解析プロジェクトリーダー
小原 雄治	国立遺伝学研究所 生物遺伝資源情報総合センター 教授
高浪 満	(財)かずさDNA研究所 特別顧問
中村 祐輔	東京大学 医科学研究所ヒトゲノム解析センター 教授
柳田 充弘	京都大学 大学院生命科学研究科 研究科長

(3) 戦略目標「脳機能の解明」

①研究領域「脳を知る」(平成7年度～9年度採択)

氏 名	所	属
[研究統括]		
大塚 正徳	日本臓器製薬(株)	生物活性科学研究所 顧問
[領域アドバイザー]		
川合 述史	沼南リハビリテーション病院	精神・神経センター センター長
酒田 英夫	聖徳栄養短期大学	教授
永津 俊治	藤田保健衛生大学	総合医科学研究所 教授
二木 宏明	理化学研究所	脳科学総合研究センター 情動機構研究室チームリーダー
濱 清	岡崎国立共同研究機構	生理学研究所 名誉教授

同(平成10年度以降採択)

氏 名	所	属
[研究統括]		
久野 宗	京都大学、岡崎国立共同研究機構	名誉教授
[領域アドバイザー]		
小澤 滯司	群馬大学	医学部 教授
金子 章道	慶應義塾大学	医学部 教授
御子柴克彦	東京大学	医科学研究所 教授
水野 昇	(財)東京都神経科学総合研究所	所長
村上富士夫	大阪大学	基礎工学部 教授

②研究領域「脳を守る」

氏 名	所	属
[研究統括]		
杉田 秀夫	国立精神・神経センター	名誉総長
[領域アドバイザー]		
金澤 一郎	東京大学	大学院医学系研究科 教授
木村 淳	京都大学	名誉教授
高橋 清久	国立精神・神経センター	総長
竹下 研三	鳥取大学	医学部 学部長
立石 潤	老人保健施設・春風	施設長
永津 俊治	藤田保健衛生大学	総合医科学研究所 教授

③研究領域「脳を創る」

氏 名	所 属
[研究統括]	
甘利 俊一	理化学研究所 脳科学総合研究センター グループディレクター
[領域アドバイザー]	
川人 光男	(株) 国際電気通信基礎技術研究所 計算論的神経科学プロジェクト サイバーヒューマンプロジェクト プロジェクトリーダー
杉江 昇	名城大学 理工学部 教授
鈴木 良次	金沢工業大学 人間情報システム研究所 所長
中野 馨	東京工科大学 工学部 教授
松本 元	理化学研究所 脳科学総合研究センター グループディレクター
森 健一	東芝テック (株) 代表取締役社長

(4) 戦略目標「環境にやさしい社会の実現」

①研究領域「環境低負荷型の社会システム」

氏 名	所 属
[研究統括]	
茅 陽一	慶応義塾大学 客員教授
[領域アドバイザー]	
石井 吉徳	富山国際大学 教授
内嶋善兵衛	宮崎公立大学 学長
上之藪 博	(財) 電力中央研究所 特別顧問
合志 陽一	国立環境研究所 理事長
松尾 友矩	東洋大学工学部 教授

②研究領域「地球変動のメカニズム」

氏 名	所 属
[研究統括]	
浅井 富雄	東京大学 名誉教授
[領域アドバイザー]	
片山 恒雄	防災科学技術研究所 理事長
川那部浩哉	滋賀県立琵琶湖博物館 館長
酒井 均	岡山大学 名誉教授
高木 幹雄	東京理科大学 基礎工学部 教授
二宮 洸三	地球フロンティア研究システム アドバイザー
松野 太郎	地球フロンティア研究システム システム長

③研究領域「内分泌かく乱物質」

氏 名	所 属
[研究統括]	
鈴木 継美	東京大学 名誉教授
[領域アドバイザー]	
井村 伸正	学校法人 北里学園 常任理事
紫芝 良昌	国家公務員共済組合連合会 三宿病院 院長
寺尾 允男	(財) 日本公定書協会 会長
松下 秀鶴	静岡県環境衛生科学研究所 顧問
宮本 純之	(財) 化学物質評価研究機構 技術顧問
安野 正之	滋賀県立大学 環境科学部 教授

(5) 戦略目標「資源循環・エネルギーミニマム型社会システムの構築」

①研究領域「資源循環・エネルギーミニマム型システム技術」

氏 名	所 属
[研究統括]	
平田 賢	芝浦工業大学 教授
[領域アドバイザー]	
有賀 祐勝	東京農業大学 教授、東京水産大学 名誉教授
石井 吉徳	富山国際大学 教授
垣田 行雄	(財) 日本システム開発研究所 専務理事
片岡 宏文	東京ガスケミカル (株) 顧問
木谷 収	日本大学 生物資源科学部生物環境工学科 教授
中上 英俊	(株) 住環境計画研究所 所長
平岡 正勝	立命館大学内 エコ・テクノロジー研究センター センター長
三井 恒夫	東京電力 (株) 顧問

(6) 戦略目標「技術革新による活力に満ちた高齢化社会の実現」

①研究領域「生物の発生・分化・再生」

氏 名	所 属
[研究統括]	
堀田 凱樹	国立遺伝学研究所 所長
[領域アドバイザー]	
岡田 益吉	(財) 国際高等研究所 副所長
帯刀 益夫	東北大学 加齢医学研究所 所長・教授
佐藤 矩行	京都大学 大学院 理学研究科 教授
須田 年生	慶應義塾大学 医学部 教授
竹市 雅俊	理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター センター長
長濱 嘉孝	岡崎国立共同研究機構 基礎生物学研究所 教授
藤澤 肇	名古屋大学 大学院理学研究科 教授

②研究領域「植物の機能と制御」

氏 名	所 属
[研究統括]	
鈴木 昭憲	秋田県立大学 学長
[領域アドバイザー]	
荒井 綜一	東京農業大学 応用生物科学部 教授
岩淵 雅樹	農業生物資源研究所 理事長
佐藤 文彦	京都大学 大学院生命科学研究科 教授
三川 潮	富山県国際健康プラザ 国際伝統医学センター 所長
高倍 鉄子	名古屋大学 大学院生命農学研究科 教授
西尾 敏彦	(財)日本特産農産物協会 理事長
松岡 信	名古屋大学 生物分子応答研究センター 教授
若狭 暁	農林水産省 農業研究センター 作物開発部 室長
渡辺 知之	(株)植物工学研究所 社長

(7) 戦略目標「遺伝子情報に基づくたんぱく質解析を通じた技術革新」

①研究領域「たんぱく質の構造・機能と発現メカニズム」

氏 名	所 属
[研究統括]	
大島 泰郎	東京薬科大学 生命科学部 教授
[領域アドバイザー]	
岩永 貞昭	九州大学 名誉教授
小川 智也	理化学研究所 副理事長
岸本 健雄	東京工業大学 大学院生命理工学研究科 教授
京極 好正	(独)産業技術総合研究所臨海副都心センター・生物情報解析研究センター センター長
鈴木 紘一	(財)東京都老人総合研究所 常務理事・所長
田中 啓二	(財)東京都臨床医学総合研究所 化学療法研究部門 部長
森川 耿右	(株)生物分子工学研究所 構造解析研究部門 部門長
吉田 光昭	萬有製薬(株)つくば研究所 所長

(8) 戦略目標「先進医療の実現を目指した先端基盤技術の探索・創出」

①研究領域「免疫難病・感染症等の先進医療技術」

氏 名	所 属
[研究統括]	
岸本 忠三	大阪大学 学長
[領域アドバイザー]	
審良 静男	大阪大学微生物病研究所 教授
内山 卓	京都大学医学部 臨床器官病態学講座 教授
笹月 健彦	国立国際医療センター 研究所長
高津 聖志	東京大学医科学研究所 教授
野本 明男	東京大学大学院医学系研究科 教授

(9) 戦略目標「新しい原理による高速大容量情報処理技術の構築」

①研究領域「情報社会を支える新しい高性能情報処理技術」

氏 名	所 属
[研究統括]	
田中 英彦	東京大学 大学院情報理工学系研究科 研究科長
[領域アドバイザー]	
大蒔 和仁	産業技術総合研究所 つくば中央第2事業所情報処理研究部門 部門長
小関 健	上智大学 理工学部 電気電子工学科 教授
喜連川 優	東京大学 生産技術研究所 教授
小柳 光正	東北大学 大学院工学研究科 機械知能工学専攻 教授
杉江 衛	(株)日立製作所 システム開発研究所 主管研究長
三浦 謙一	富士通(株) コンピュータ事業本部 技師長
村岡 洋一	早稲田大学 理工学部 教授

(10) 戦略目標「水の循環予測及び利用システムの構築」

①研究領域「水の循環系モデリングと利用システム」

氏 名	所 属
[研究統括]	
虫明 功臣	東京大学 生産技術研究所 教授
[領域アドバイザー]	
池淵 周一	京都大学防災研究所 教授
石井 弓夫	(株)建設技術研究所 代表取締役社長
大賀 圭治	東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授
住 明正	東京大学気候システム研究センター センター長
安成 哲三	筑波大学 地球科学系 教授
米本 昌平	三菱化学生命科学研究所 社会生命科学研究室 室長
和田英太郎	総合地球環境学研究所 教授

(11) 戦略目標「ナノスケールにおける融合的革新技術の構築」

①研究領域「物理的手法を用いたナノデバイス等の創製」

氏 名	所 属
[研究統括]	
梶村 皓二	(財)機械振興協会 副会長・同協会技術研究所 所長
[領域アドバイザー]	
青野 正和	大阪大学 大学院工学研究科 教授
板生 清	東京大学 大学院新領域創成科学研究科 教授
榊 裕之	東京大学生産技術研究所 教授
早川 尚夫	名古屋大学先端技術共同研究センター センター長
堀池 靖浩	東京大学 大学院工学研究科 教授
横山 直樹	(株)富士通研究所 ナノテクノロジー研究センター センター長

②研究領域「化学・生物系の新材料等の創製」

氏 名	所 属
[研究統括]	
相澤 益男	東京工業大学 学長
[領域アドバイザー]	
猪飼 篤	東京工業大学 大学院生命理工学研究科 教授
岡本 正義	(株) テルム 環境エンジニアリング本部 常務取締役
雀部 博之	千歳科学技術大学 光科学部物質光学科 教授
穴戸 昌彦	岡山大学 工学部 教授
松永 是	東京農工大学 工学部 学部長・教授
山崎 巖	北海道大学 大学院工学研究科 教授

4. 平成13年度における研究成果の発表

(1) シンポジウム開催実績

○領域シンポジウム

研究領域名	開催	名称	場所
環境低負荷型の社会システム	平成13年4月9日	「環境低負荷型の社会システム」終了シンポジウム	国連大学
極限環境状態における現象	平成13年4月10日	「極限環境状態における現象」終了シンポジウム	薬学会館「長井記念館ホール」
ゲノムの構造と機能	平成13年4月20日	ゲノムの構造と機能 領域シンポジウム	東京ガーデンパレス
脳を知る／脳を守る	平成13年4月27～28日	「脳を知る」領域シンポジウム	京都国際会館
単一分子・原子レベルの反応制御	平成13年5月10～11日	単一分子・原子レベルの反応制御 第5回シンポジウム、終了シンポジウム	コクヨホール
脳を創る	平成13年6月5日	「脳を創る」領域シンポジウム	コクヨホール
量子効果等の物理現象	平成13年6月6日	「量子効果等の物理現象」終了シンポジウム	私学会館
生体防御のメカニズム	平成13年6月7日	「生体防御のメカニズム」終了シンポジウム	お茶の水スクエア
生命活動のプログラム	平成13年6月13日	「生命活動のプログラム」終了シンポジウム	コクヨホール
資源循環・エネルギーミニマム型システム技術	平成13年9月17日	「資源循環・エネルギーミニマム型システム技術」研究領域シンポジウム「20世紀型文明」からの脱却を目指して	日本科学未来館
内分泌かく乱物質	平成13年9月19日	「内分泌かく乱物質」領域シンポジウム	全電通ホール
単一分子・原子レベルの反応制御	平成13年10月24～25日	領域シンポジウム	京都リサーチパーク
電子・光子等の機能制御	平成13年10月25日	第2回領域シンポジウム	コクヨホール
分子複合系の構築と機能	平成13年10月29日	「分子複合系の構築と機能」領域シンポジウム	日本科学未来館
極限環境状態における現象	平成13年11月21～22日	「極限環境状態における現象」シンポジウム	コクヨホール
脳を知る（東京）	平成13年11月21～22日	「脳を知る（東京）」領域シンポジウム	日本科学未来館 7F
量子効果等の物理現象	平成13年12月18～19日	「量子効果等の物理現象」領域シンポジウム	津田ホール
地球変動のメカニズム	平成13年12月18日	「地球変動のメカニズム」領域シンポジウム	コクヨホール

研究領域名	開 催	名 称	場 所
生命活動のプログラム	平成13年12月20日	平成8年度採択課題終了シンポジウム	コクヨホール
環境低負荷型の社会システム	平成14年1月21日	「環境低負荷型の社会システム」領域シンポジウム・終了評価会	国連大学
単一分子・原子レベルの反応制御	平成14年1月29～30日	終了シンポジウム	コクヨホール
生体防御のメカニズム	平成14年2月7日	終了シンポジウム	お茶の水スクエア
高度メディア社会の生活情報技術	平成14年3月4日	ライフサイエンス関連研究講習会 Digital Human Modeling -Motion Generation-	日本科学未来館

(2) 成果発表件数（実施報告より）

領域名	件数
生命活動のプログラム	77
生体防御のメカニズム	119
量子効果等の物理現象	136
単一分子・原子レベルの反応制御	131
極限環境状態における現象	239
高度メディア社会の生活情報技術	56
電子・光子等の機能制御	368
分子複合系の構築と機能	280
ゲノムの構造と機能	202
脳を知る	158
脳を守る	197
脳を創る	227
環境低負荷型の社会システム	78
地球変動のメカニズム	148
内分泌かく乱物質	177
資源循環・エネルギーミニマム型システム技術	307
生物の発生・分化・再生	121
植物の機能と制御	60

(3) プレス発表した研究成果一覧

日付	研究領域	研究代表者	件名
H13. 4. 12	脳を守る	垣塚 彰	HIV が作り出すたんぱく質が感染細胞の自殺を阻止
H13. 4. 19	生命活動のプログラム	木下 一彦	F 1 -ATPase サブミリ秒動態解析による回転サブステップの発見
H13. 5. 3	脳を知る	岡野 栄之	神経前駆細胞の分化を誘導する Musashi 蛋白質
H13. 5. 25	ゲノムの構造と機能	長田 重一	赤血球の分化過程に関与する DNase (核酸分解酵素) の同定
H13. 7. 6	脳を知る	野田 昌晴	網膜内の位置関係を決定するタンパク質の発見とその機能解析
H13. 7. 26	量子効果等の物理現象	井口 家成	高温超伝導発現に関わる反磁性ドメインの発見
H13. 8. 9	極限環境状態における現象	北澤 宏一	高温超伝導体内の磁束量子の形態変化の観察に世界で初めて成功ー高温超伝導の基本メカニズム解明に手がかりー
H13. 8. 10	電子・光子等の機能制御	野田 進	新しい光ナノ材料「フォトニック結晶」を用いた新型レーザの開発
H13. 8. 23	生体防御のメカニズム	笹月 健彦	リンパ球の移動に必須なたんぱく質の機能を初めて解明
H13. 8. 30	ゲノムの構造と機能	武田 俊一	B リンパ球における 1 塩基置換の蓄積メカニズムの解明に成功
H13. 10. 15	分子複合系の構築と機能	中西 八郎	有機と無機のナノサイズ複合による新物質・材料の創成
H13. 11. 1	電子・光子等の機能制御	平山 祥郎	ナノ構造半導体の電子の波を見た：量子ドット内の電子分布の直接測定に成功
H13. 11. 30	単一分子・原子レベルの反応制御	平間 正博	魚毒シガトキシン CTX3C の化学合成に成功
H13. 12. 13	極限環境状態における現象	門脇 和男	A one-dimensional chain state of vortex matter
H14. 1. 11	ゲノムの構造と機能	石野 史敏	遺伝子発現コントロールでクローン技術の向上に展望
H14. 1. 29	植物の機能と制御	武田 和義	オオムギ遺伝子の一塩基多型 (SNP) 大量検出に成功
H14. 2. 21	脳を知る	丹治 順	数を表現する大脳の細胞活動を発見
H14. 3. 21	量子効果等の物理現象	寺崎 治	結晶状の細孔壁を有するメソ多孔物質ー壁面まで規則的な「ミクロの蜂の巣」の合成に成功ー

(4) 特許出願公開および登録件数（13年度までの累計）

領 域 名	件 数	
	公開	登録
生命活動のプログラム	33	
生体防御のメカニズム	40	
量子効果等の物理現象	48	2
単一分子・原子レベルの反応制御	173	30
極限環境状態における現象	47	15
分子複合系の構築と機能	60	
脳を知る	22	
脳を守る	12	
脳を創る	17	2
環境低負荷型の社会システム	41	5
内分泌かく乱物質	5	
資源循環・エネルギーミニマム型システム技術	1	

5. 事業認可予算の推移

平成7年度	51 億円
平成8年度	128 億円
平成9年度	215 億円
平成10年度	247 億円
平成11年度	261 億円
平成12年度	291 億円
平成13年度	317 億円